



令和2年度川俣町立福田小学校学校だより

しらさぎ Kids NO. 33

令和2年12月18日

文責:校長 神尾孝弘

来年も元気で安全に～しめ縄作り～

福田長寿会の皆様のご指導により、今年もしめ縄作りを体験しました。子どもたちは、最初は慣れない手つきでしたが、長寿会の皆さんの優しく丁寧なご指導により、次第に上手になり、自作のしめ縄を何本も仕上げることができました。自分で作ったしめ縄を手に取り、「神棚や玄関に飾ります」と、満足そうな笑顔を見せていました。また、長寿会の皆さんも「私たちの方が、子どもたちに元気をもらいました」と優しいまなざしで話されていました。地域の皆さんと一緒に、文化や伝統に触れた経験は、いつまでも子どもたちの心に残っていくことでしょう。



しめ縄には「元気で安全に過ごせますように」という願いが込められているそうです。きっと、その願いが叶って、素晴らしい新年になることでしょう。しめ縄が飾られるお正月はもうすぐです。

子どもたちの豊かな体験に、ご協力をいただいた長寿会の皆さん、ありがとうございました。

（書き初め指導～みんな上手に書けました～）

12月9日と10日の2日間、本校の元校長の丹治英郎先生による書き初め指導が行われました。丹治先生は、各学年の実態に応じて、筆の持ち方や線の運び方、とめ・はね・はらいなどを丁寧に教えてくださいました。個に応じたきめ細やかなアドバイスのおかげで、子どもたちは満足のいく作品を仕上げていました。

丹治先生は、「福田小は退職のときの学校なので、特に思い出があります。これからも、みんな元気で過ごしてほしいと思っています。」と優しいまなざしで、子どもたちの笑顔をご覧になっていました。



（雪の朝～地域の皆さんの温かいご支援～）

降り続いた雪が積もり、17日の朝は一面真っ白の雪景色になりました。子どもたちの登校にあわせて、地域に住む佐藤さんと吉田さんが歩道の雪かきをしてくださいました。また、雪の降りしきる中、交通安全福田方部会及び母の会の皆さんが、子どもたちの登校を見守ってくださいました。

こうして、地域の皆さんに見守られながら、子どもたちは安全に登校して、元気に学校生活を送っています。地域の皆さんの温かいご支援に感謝いたします。ありがとうございます。

